

阿世利盤七口 聖神寺七種御粥米 阿世利盤七口

〔類聚三代格一〕太政官符
定准犯科祓事

一大祓料物廿八種略○中 盤六口

一上祓料物廿六種略○中 盤四口

一中祓料物廿二種略○中 盤四口

一下祓料物廿二種略○中 盤二口

延暦廿年五月十四日

〔源氏物語九〕御さらどもなど、いつのまにか去出でけん花そくいとさよらにして、もちゐのさま
もことさらびいとおかしうと、のへたり、

〔源氏物語寄生四十九〕よひすこしする程におはしましたり、玄ん殿のみなみのひさし、ひんがしに
よりておましまるれり、御臺やつ、れいの御さらなど、うるはしげにきよらにて、又ちひさきだい
ふたつに、くゑそくのさらども、いといまめかしうせさせ給ひて、もちゐまいらせ給へり、

〔數寄道具定直段附〕皿之部 五ッ付

大菊

赤 六拾目

同中

同 銀壹枚

同筒立

青 同

柚味噌皿

赤 貳拾五匁

同

白 三拾目

同唐革

赤 三拾五匁